

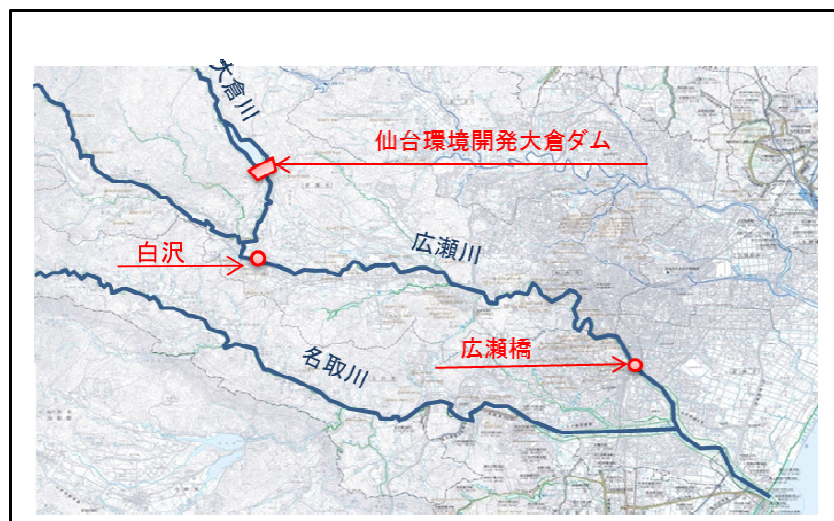
一級河川名取川水系 大倉川 大倉ダムの効果(令和4年7月16日)【速報】

宮城県

○大倉ダムでは、令和4年7月12日から令和4年7月17日に、低気圧に伴う大雨により、**流域平均の累計雨量が250mm、最大時間雨量では23mmを記録しました。**これによるダムへの最大流入量は、計画1,200m³/sに対し、**141.42m³/sを記録しました。**

○今回の洪水調節により**最大流入時の50.3%(71.15m³/s)を貯留し、**下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



貯水位 EL. 262.48m
(洪水前 7月12日 9時00分)



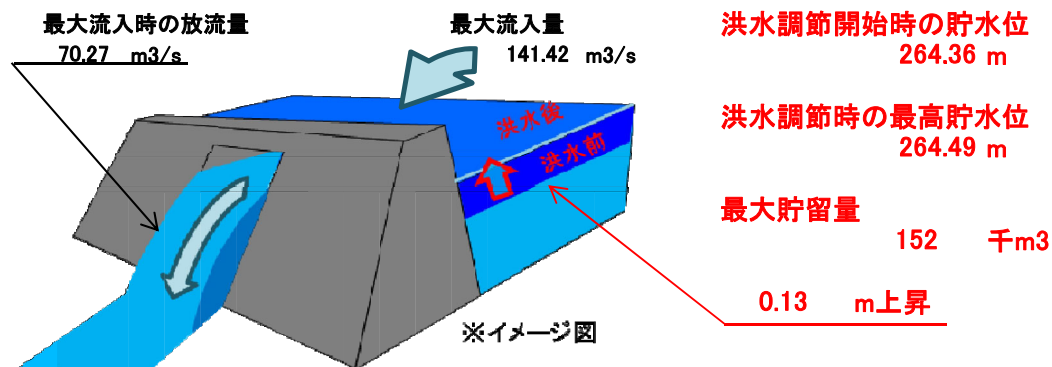
貯水位 EL. 264.37m
(洪水後 7月16日 7時00分)

大倉ダムの洪水調節実績

・洪水調節	開始	16日 2時 0分	終了	16日 3時 10分
・ダム流域累計雨量	250 mm	(12日 21時 ~ 17日 6時)		
・最大時間雨量	23 mm	(16日 0時 ~ 16日 1時)		
・ダムへの最大流入量	141.42 m ³ /s	(16日 2時 30分)		
・最大流入時の放流量	70.27 m ³ /s			
・ダムによる最大調節量	71.15 m ³ /s	(約 50.3 %)		

大倉ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の **50.3%** をダムに貯留しました。



一級河川名取川水系 大倉川 大倉ダムの効果(令和4年7月16日)【速報】

宮城県

○大倉ダムの洪水調節等により、広瀬川の白沢地点で水位を約0.25m低減させる効果があったものと推測されます。

下流河川の状態写真



水位 -0.27m 流量 3.00m³/s
白沢水位観測所(洪水前 7月12日 18時00分)



水位 1.69m 流量 204.39m³/s
白沢水位観測所(洪水後 7月16日 7時00分)

広瀬川(白沢地点)の水位低減効果

